

2月の代表的な季節行事といえば「節分」。
節分は立春の前日のことを指します。
そこで今回は、日本独自の文化である節分
について、簡単に説明します。

どうして豆を食べるの？

節分は新しい年の前日に行うため、福豆を食べることで体内に福を取り込んで、新たな年を無病息災で過ごせまうように、という願いが込められています。また、年の数より1つ多く食べることで、体が丈夫になって風邪をひかないという風習もあるようです。

節分ってなに？

節分はその昔、立春、立夏、立秋、立冬の前日に、年4回行われていたようです。立春は今でいうところの正月にあたり、その前日である節分は大晦日とされていました。そのため、春の節分は今年までの厄を払って良い新年を迎える、1年の始まりの行事として親しまれていました。

なぜ鬼に豆をまくの？

節分にまく豆は昔、「魔目」や「魔滅」とかいていたことから、魔よけの力がある＝鬼にぶつけることで邪気を払える、と信じられてきたそうです。そのため、節分に豆をまいて、鬼を追い払う行事として親しまれていきました。

恵方巻を食べる意味

今や節分の定番ともいえる恵方巻きですが、その発祥は大阪。節分に恵方を向き、願いをしながら太巻きを黙々と最後まで食べるというもの。太巻きの具は、七福神にあやかり、また福を巻き込むという意味も込め、七つの具を入れるのがよいとされている。太巻きは、鬼が忘れていった金棒という見立てもあるようで、食べる＝鬼退治という意味合いもあります。
ちなみに2022年の恵方は「北北西」です。

長く使うこと

森 直樹 (代表取締役社長)

私は現在46才ですが、年を重ねる毎に時の経過が短く感じます。一年一年があつという間に過ぎていきます。そして、身の周りにある物も、気が付けば購入後何年も経過していたり。自宅の電気ケトルのフタを落として一部割ってしまいましたが、お湯は沸かせるので使い続けていました。そしてつい最近買い換えましたが、妻が言うには、「結婚した時にはすでにあつた(私が持っていた)」ので、古いケトルは16年以上使用していたこととなります。このようにパソコン等すぐに性能が上がり時代遅れになる物を除いて、長く使っている物が身の周りにいくつもあります。万年筆は10年程になり、最初に頂いた賞与で買ったセイコーの腕時計は、今も動いています(22年経過、現在は純正で交換できるベルトがもう無く休眠中)。トラックの幌(ターポリン)を再利用したバッグはアメリカ留学中に購入したもので、20年近くになります(流石に鞆の底の角に穴が空いてたりする)電子機器などの設備は最新のものを使うことで快適さや効率が上がりますが求められる以上の機能は余分で、無駄となります。自分の使う道具は長く使うことで愛着が湧き、またさらに自分に合ったものとなります。もちろんメンテナンスをしなければその性能は発揮されません。自分の物を長く使えるよう、物を大切に作る心を持ち続けたいものです。

西国三十三所巡礼⑥

村田 恒夫 (経理部)



10月下旬、緊急事態制限解除等もあり一年ぶりに西国三十三所巡礼を開始しました。今回は、西国三十三所の中でも愛知県(稲沢)から最も遠い兵庫県(第二十六番札所の一乗寺、第二十七番札所の圓教寺)へ行ってきました。兵庫県姫路市にある圓教寺は、トム・クルーズや渡辺謙らが出演した映画『ラストサムライ』のロケ地としても有名です。書写山ロープウェイ乗り場にある駐車場に車を止めて、ロープウェイで4分間の空中散歩、あっという間に山頂に着きました。志納所で500円の入山料を納め、志納所から摩尼殿までは約1kmの参道を歩くこととなりますが、500円を払えばマイクロバスの利用(往復)も可能です。参道を歩くつもりでしたが、「参道を歩くのはアップダウンがあり大変だよ!!」とのおぼさんの言葉に、知らぬ間に財布からお金を出して、マイクロバスに乗り込んでいました(一緒にロープウェイに乗った人の半数はマイクロバス利用で、残りの半数は参道を歩く選択)。マイクロバスに乗って5分程で摩尼殿に到着、石の階段を上がりお参りを済ませた後に御朱印をいただき三之堂に向かいました。摩尼殿の裏側から山道を通って5分、大講堂、食堂、常行堂の3棟が「コ」の字形に並ぶ三之堂に到着。



圓教寺を一躍世界に知らしめた映画『ラストサムライ』では、この3つの堂周辺で、多くのカットが撮影されました(その他にも、NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」「武蔵-MUSASHI」など多くの映画などのロケ地として使われているようです)。この場所はとても雰囲気良く、映画『ラストサムライ』での映像が蘇ってきました。3棟を見学後、帰りはマイクロバスに乗ることなく1kmの参道を歩くことにしました。アップダウンのある道を左右にある観音像を眺めながら休憩をしつつ20分ぐらいで志納所までたどり着きました(いい運動になりました)。帰りには、車の止めてある駐車場近くにある杵屋(お菓子店)にて、トム・クルーズが50本!大人買いした商品(杵屋の千年杉:バームクーヘン)を購入した後、第二十六番札所の一乗寺へ行き御朱印を頂き帰宅。これからも、楽しみながら西国三十三所を満願したいと思います(22/33)。

抱負

伊東 義弥 (特販部)



皆様あけましておめでとうございます。2020年にコロナが蔓延してからもう3年目となりました。だいぶ皆さんの生活スタイルも変わってきていると思います。私もコロナ発生から在宅と出張というスタイルで会社へ行くのは週1回、事務所には入らず5Fの商談スペースにて打ち合わせなどをする様になりました。最初は慣れるのに大変苦労しましたが、今ではこのスタイルで何とかうまくやっております。それも特販部の皆さんの支えあってのことと改めて思います(特販の皆さんいつもありがとうございます)。また、私生活の点でも外出せずに家で過ごす時間が増え、Netflixで映画やアニメを見るのが習慣になっています。第5波が終わってからは多少外出できるようになりましたが、基本的に土日のどちらかは外出していたのが外出自体しないことが増えました。欲しいものは専らAmazonや楽天などを利用しており、食材の買い出しに行くだけということも増えています。今年の正月休暇も妻の祖母の家に行っただけであとはずっと家でぐーたら暴飲暴食三昧の休みを過ごしました(笑)さてそんな私の今年の抱負は、「戒驕戒躁(かいきょうかいそう)」です。驕らず焦らず騒がず、慎んで静かに堅実に取り組むという意味です。今年は海外へも行けるようになることを祈りながら国内での仕事なども戒驕戒躁一つずつ着実に進めていけるような1年にしていきたいと思います。皆様、本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます!!

結婚 40 周年

岩間 正美 (森松産業)



私 22 歳、妻 18 歳で結婚し、早いもので今年結婚 40 周年を迎えます。この 40 年の間には、些細なことから喧嘩となり「離婚」という言葉をお互いに 1 回ずつ口にしていますが、何とか危機も乗り越えて今に至ります。長男が腎臓病で 3 歳から 12 歳まで豊明市の藤田保健衛生大学病院に入院し、ほぼ毎日片道 1 時間をかけて面会に通い、帰宅後は家事、内職と頑張ってくれました。家事も育児もほとんど妻に任せっきりで、よく我が家は母子家庭だといわれたものです。そんな妻も数年前に膠原病を患い、薬のせいで不整脈、心臓肥大などどんどん悪くなっていくのがわかります。長年にわたり妻に苦勞を掛けてきたことを反省し、罪滅ぼしではないですがここ数年は妻が行きたいというところへはできるだけ連れて行ってあげています。昨年末は USJ、福井へ越前ガニを食べに連れていきました。まだまだコロナ禍が続く中どうなるかわかりませんが、今年は 40 周年ということで、北海道へ行きたいねと話をしています。とにかく、家の事を一切やらない私に我慢してくれているんだろうなと感謝！感謝！です。人生あと何年一緒にいられるかわかりませんが、残りの人生二人で楽しんで暮らしていけるように頑張ります。※結婚 40 周年は、ルビー婚式と言われています。ルビーは真っ赤な深紅の宝石で、その固さは宝石のなかでもダイヤモンドの次に固いと言われています。その宝石のように、これまでの長い月日の結婚生活が深紅の赤のように情熱的で、宝石のように固いきずなで結ばれているという事を意味し、ルビー婚式の由来となっています。

熱田神宮

西垣 浩司 (製造部)



今年、母親と息子の就職が決まった為、熱田神宮へお参り行ってまいりました。熱田神宮の初詣の人出は、例年であればお正月三ヶ日で約 230 万が訪れるほどの人気です。参拝客は年が明けると本殿に向かい賽銭を投げ込み、手を合わせて新年を新たにします。熱田神宮には、家内安全、無病息災、開運招福、縁結び、交通安全、合格祈願、商売繁盛などのご利益があります。はたらきえびす (勤め人に人気)、あきないえびす (商売人に人気)、とりえびす (漁業に関わりのある人に人気)、ちからえびす (生涯現役を目指す人に人気) 等 祈る内容によって札が異なり、初えびすでお札を受けたあとは福を逃がさないように、誰とも口をきかず、寄り道もせず、一目散に家に帰る、という奇習も伝えられているそうです。スタンプ帳感覚で人気の御朱印は、熱田神宮では御神印とも呼ばれています (私は持っていません)。コロナ対策も万全で、手水舎は、柄杓を用いない流水手水も設置され、各施設入口に体表温計測用サーマルカメラを設置してあり、今年は、沢山の屋台が出店し、屋台の内容は、焼きそば、お好み焼き、広島焼き、牛串、たこ焼き、おでん、じゃがバター、サイコロステーキ、イカ焼き、フルーツ飴 (りんご飴・いちご飴など)、フランクフルト、クレープ、ベビーカステラ甘酒、甘栗など様々で、バラエティに富んでどれも美味しそうでした。帰りにきよめ餅と、宮きしめんを購入して帰宅しました。今年こそはいい年でありますように。

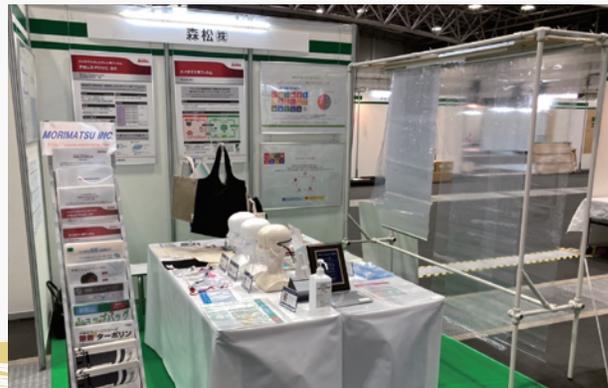


神楽殿



出展品目

- ・バイオマスデスクマット
 - ・ショッピングバッグバイオ
 - ・京都しーるとマスク
 - ・アキレス バイオマス PVC
 - ・抗ウイルス・抗菌お薬手帳カバー
 - ・タンブラー（バンブーファイバー）
 - ・カトラリーセット
- etc.



1/26 ~ 27 にポートメッセなごやにて開催される、光文堂新春機材展に森松も出展いたします。SDGsに関連したものやコロナ対策品など展示予定です。来場の際はぜひお立ち寄りください。

焼き芋

小坂 美香 (企画営業部)



少し前から焼き芋やさつまいもを使ったスイーツなどが、テレビで取り上げられる事が多くなったような気がします。スーパーやコンビニなどでも手軽に買うことが出来るようになったことや、見た目がかわいい焼き芋スイーツ、健康志向の高まりなどから人気が再燃したとされています。また、さつまいもはダイエットにもいいと聞きます。さつまいもには食物繊維が豊富に含まれている為、便秘解消に良いとされている他に、胃の中で水分を吸収し膨らむ性質を持っているようで、それが豊富な焼き芋は食べた時の満腹感を感じやすく、腹持ちもいいので余計に食べてしまうという事を減らすことが出来るそうです。いろいろとおいしいさつまいもスイーツがあるので、食べすぎには注意したいです。昨年12月に豊田市にある鞍ヶ池公園で「焼き芋フェスティバル」が開催されました。全国から焼き芋の有名店13店舗が出店し、焼き芋を中心としたさつまいものスイーツが味わえる、さつまいもの祭典です。インターネットで調べてみると、おいしそうなさつまいもスイーツがたくさんありました。どれもおいしそうで、全種類食べてみたいなと思いつつ見ていました。今回は密を避ける為、行くのを諦めました。また開催されることがありコロナが落ち着いていけば、是非行ってみたいなと思いました。